

VOLUME 5 No. 2 JANUARY 1987

JAPAN REGION



“HARMONY BETWEEN RULES AND HUMANITY”

規則と人間性との調和

目 次

リージョン会長メッセージ	1
ITC国際会長就任演説	2
パラメンタリアンより	4
会則・決議委員会より	5
指名委員会より	6
増設・広報委員会より	7
ITCテーマ訳・ITCニュース	8
第5回リージョン大会	9
大会プログラム案	10
マネージメント トレーニング・表彰	11
大会準備委員会	12
登録・食事申込書	13
神戸観光へのお誘い	14
ホテル予約申込書	15
神戸観光マップ	16
ITC基金	17
姉妹カウンスル締結	18
第1回カウンスル例会報告	19
ITCコミュニケーターより	21
会員の声にお答えします。	25
リージョン通常会計予算	26
リージョン役員・委員	28

Table of Contents

Region President's Message	1
ITC President's Acceptance Speech	2
From Parliamentarian	4
Bylaws and Resolution Committee	5
Nominating Committee	6
Extension & Public Relation Committees	7
ITC Theme & ITC News	8
The Fifth Region Conference	9
Conference Program Plan	10
R & C Management Training	11
Region Conference Committee	12
Registration and Meal Reservation Form	13
Sightseeing in Kobe	14
Hotel Reservation Form	15
Map of Sightseeing in Kobe	16
ITC Endowment Fund	17
Sister Council Concluded	18
Council Meeting Reports	19
From ITC Communicator	21
Questions and Answers	25
Region General Financial Budget	26
Region Officers-Committeemen	28



貴方は管理されたがっていませんか

リージョン会長 八代 ふゆ子

半世紀前迄私達日本の女性は、結婚も自由に出来ませんでした。知らぬ間に親が定めた縁談に逆らう事が出来なかったのです。しかし現在の日本には自由が溢れています。他人に迷惑をかけなければ何をしても何を言っても、どんな服装をしても良いのです。その反面、世の中全体の組織化が進み管理社会に対する批判が出てきています。

私達の I T C も大きな一つの組織です。私達の回りには会則や主旨がゆるやかに囲んでいます。これは私達を規制するのではなく、活動しやすい様に方向づける為にあるものです。そのゆるやかな囲みの中で、私達は自主的に活動するゆとりがある筈です。その折角のゆとりを、もっと細かく管理されたいと願っている様な事はないでしょうか。自分の回りを“ねばならぬ”“すべきである”の言葉で、がんじがらめにしていないと安心出来ない気持ちがありはしないでしょうか。……した方が良い” “……しても良い”の言葉との違いを判断する時に、私達の回りをゆるやかに管理する規則とそれに常識があれば、自然に解答が出る様な気がします。

余りに細かく管理された世界からは、大きな間違いは出ない代りに、痺く様な独創も新たな飛躍への手がかりも生まれてこないのではないのでしょうか。私達の回りに残されているゆとりこそ、人間性の滲み出る貴重な場所ではないかと私は思うのです。

終りになりましたが皆様方をお願い致します。リージョン大会は会員全員で支えてゆくものであるという意義をご理解下さり、昨年度同様欠席者からも 500 円の協力金を丁戴致したく存じます。どうぞご協力の程、よろしく願い申し上げます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

Do You Want More Supervision?

Fuyuko Yashiro, Japan Region President

Until about fifty years ago we women in Japan could not marry of our own free will, but had to marry a man of our parents' choice. Nowadays we are almost overwhelmed with freedom and liberty. People may say what they please and dress as they like so long as they do not cause trouble to others. Yet in recent years there is growing criticism against our society gradually becoming overly regulated.

In our huge organization we have bylaws, a creed, principles and policies established to guide and direct us. We have room to act with initiative; but some members, it seems to me, are seeking more directives and relying too much on infinite instructions from above for "you must"s and "you mustn't"s do this or that. If they will only use their own common sense and some intelligent thinking, they should be to find most of their answers within the present material.

In a world too tightly controlled one may encounter very few mistakes, but one cannot expect spontaneity and creativity which result in fresh development and new growth. I feel that breathing space is necessary and precious for our humanity in continuing our activities toward ITC goals.

I would like to add a request for your continued cooperation and understanding toward absentee fees of ¥500 for this year's Region Conference. As you know the conference is a vital activity of our Region supported by each and every member of it.

於 キャンザスシティ
第45回 I T C 世界大会

可能性の探究

1986-'87 ITC国際会長 ルース・ラム

私は只今、ITCの会長に任命され、興奮しています。この立派な組織の長という重責を受諾するにあたり、興奮と光栄、そして自分の至らなさや少々の不安も感じております。皆様が私を信頼して下さったこと、そしてこの優れた新しい役員達を投票で決めて下さったことに対し感謝致します。私はいくつかの役員会で仕事をしてきて、その都度この組織の働きと目標について新しい見方をすることができました。まず、ノーマ・ユウウィンさんにはリーダーシップの教育を受けました。私の就任式役員でもあるジーン・ギャディスさんにはユーモア感覚の価値及び長期計画の重要性について、教えていただきました。ジーンさんの励ましがなければ、私はおそらくこの場にはいなかったでしょう。ルース・シェパードさんには議会運営手順をてきぱきと明瞭なものにすることの重要性を教えていただきました。キャス・ピーターソンさんには、物事を分析して考えることの重要性及び異議申し立ての権利と価値について教わりました。ジェーン・キッシンジャーさんからは職務の励行と、議長を務める上での礼儀を学びました。これらのすばらしい指導者から学んだ特質を私なりに指導方式に取り入れて、今期、私達の組織を導いていきたいと考えております。又、事務局局長であるミュリエル・ブライアントさんの助力がなければ、全役員の仕事がスムーズに捗らなかったでしょう。ミュリエルさん、これまでのあなたの御協力に対して感謝致します。

1938年にアーネスティン・ホワイトがこの組織を創立した当時は、彼女がこの組織に対して掲げた指導方針は明らかに空想的なものでした。しかし私達は1938年とは全く異なった社会に生活しています。私達は視点を変えてきたのでしょうか。それとも可能性を十分展開させることなく、時代錯誤の視点からITCを見ているのでしょうか。過去数年間、私達が会員数に関心をもってきたことは周知の通りです。数字や統計にこだわるつもりはありませんが、新会員の募集や会員数の維持の点で、いろいろ問題をかかえていることを今夜この集まりでお話しなければなりません。この問題の一部は、この組織が時代と共に成長し、移りゆく社会と会員達のニーズに対応していないためにおこってくるのかもしれない。今一つの可能性は、私達の組織がもうすぐ50年になるということです。私達は中年の危機にさしかかっているのでしょうか。この「中年の危機」という言葉は、目標を失い無気力かつ無関心に陥り始めているという意味です。ITCを成長させるべく私達がITCを見直す時がきています。この目的にそうように当役員会は新会員の獲得が必要であると真剣に考えて、Golden Gavel Awardを企画致しました。皆さんにこの機会を利用して頂き、大変素晴らしいゴールデンギャベルピンを手に入れますように、おすすめ致します。次に、会員の方々から役員会に対して、書類の作成が余りにも煩雑すぎるという声がよせられています。このニーズにお答えするためにRMT(リージョン役員研修会)会期中に紹介されましたように、報告の必要過程を合理化した新しい報告書式が開発されました。第3に会員意見調査用紙が7/8月号マガ

ジンに掲載されました。時間をさいて、このアンケートにお答え下さるようお願い致します。無記名で結構です。この結果は一覧表にしてバンクーバーとオーランド大会で提示される予定です。このアンケートによって情報を得ることは重要なことです。この組織を完成に導き、中年の危機症候群を回避することは、会員である皆さんと私の双肩にかかっているのです。このようなニーズに答えるためには次のことが必要と考えております。

まず、各レベルで活力あるプログラムを計画することが大切です。プログラムが優れたものでなければ会員を維持することも、新会員を獲得することもできません。指導力の訓練、組織構成技術、コミュニケーション技法、及び個人の成長という目的を遂行するにあたり各クラブ、カウンスル、リージョン及び各会員が長所の価値を認め、欠点について考えるようお願い致します。つまり、評価をするのです。あなたのクラブ、カウンスル、リージョンそしてあなた自身を評価して下さい。そしてどこに欠点があるか検討し、状況を変化させるために何かをして下さい。私達の長所を確かなものにして欠点を補うために何かを変化させて下さい。選択できるものを検討してみましょう。次に皆さんに検討していただきたいのは、柔軟性です。皆さんが所属しているクラブの会員数が少ないのであれば、会合の時間帯について考えてみて下さい。皆さんが集まる場所について考えてみて下さい。ヨーロッパではベニュー（集会場）と言われますが、その場所は新しく会員を勧誘する魅力があるでしょうか。もしなければ場所を変えてみましょう。カウンスル会合にも柔軟性を持たせましょう。多くのリージョンでは、年間を通じて訓練セミナーを開催しています。仕事を持っている人達を勧誘するのに、このセミナーを週の半ばに開催してはいかがでしょうか。歴代役員会の手で長年にわたって作成されてきた資料は、大変優れたものです。資料は常に改訂がなされ最新のものとなっています。その地域でのニーズを認識してそれに合わせて資料を使わねばなりません。第3に考えなければならない点を申し上げます。私はスピーチコンテストを誰よりも支持しており、いろいろなレベルの競技にスピーチコンテスト優勝者を派遣するために膨大な資金集めが続けられていることに異論はありません。しかし、私達の組織が訓練のための組織なのでから、各レベルが役員達に必要な訓練に派遣するために、いくらかの予算を計上することを提案致します。

皆さんはこの組織の会員であることに誇りを持っていらっしゃるでしょう。この組織のすばらしさを皆さんの地域社会に広めましょう。クラブでの評価が如何に秀れたものであり、資格認証課程が如何に役立つものか、そしてこの組織の主旨をITC外の人達に伝えましょう。そうすれば、自然と会員数は増加するのです。

あらゆる可能性を探究し、今期増設を活気あるものにして下さい。確かに世界は今まさにこの種の訓練を必要としているのです。50周年に向けて活力を持って進もうではありませんか。人間の存在の主目的の1つは真剣に熱意を持って生きることです。自分たちの価値や目標を吟味し再び活力をつけることが今期非常に重要なことなのです。毎日を夜明けと考え、あらゆる挑戦を好機とみなし、あらゆる困難を試練と考え、そしてあらゆる完成を前進へのステップとみなそうではありませんか。そうすれば私達は「新たに試みるたびに」成長していくのです。「可能性の探究」という今期のテーマを私と共に実行して下さいようお願いします。

（外部翻訳者 塚野節子訳、編集要約）

（原文はコミュニケーター1986, vol. 2, No 1 p. 8に掲載）



リージョン議会法規役員 新木 昌子

私達は世界的に通用するロバート式議事法に従ってクラブを運営しています。この議事運営手順は秩序ある討議を促進し、議事を速やかに成立させます。全ての会員がこの手順を学び、これらを正しく用いることができるようになれば議事進行が妨げられたり熱意を冷まされたりすることはなくなるでしょう。

最初に基本的な動議を通過させるための8ステップを覚えましょう。

会員は： (1) 起立して議長に呼びかける。 (2) 発言権を認められる。 (3) 動議を提出する。
(4) 他の会員が動議をセカンドする。

議長は： (5) 動議を述べる。 (6) 討議を呼びかける。 (7) 採決する。
(8) 投票の結果を発表する。

議長は動議を必ず3回繰り返します。

- (1) 動議が出されセカンドされた後にのべる。それから討議を求める。
- (2) 採決をとる前に皆が何を採決するかを正確に知っているかを確かめる。
- (3) 採決の終了後、動議を述べた後で投票の結果を発表し、それを履行するために必要な行動を指示する。

Q：1つの動議に修正は幾つ提出できますか？

A：会議が必要とするだけの数の修正案を作る事ができますが、一時に審議できるのは2つ迄です。
第1修正と第2修正です。

Q：第1修正と第2修正とは何ですか？

A：第1修正とは動議に関連性がある、動議に直接つける修正ですが、第2修正は第1修正に関連した修正で動議に直接つけるものではありません。第1修正を動議の修正と言い、又第2修正を再修正と言います。

第1修正と第2修正の手順

セカンドされた動議、例えば「当クラブは議事法特別研究会を開催する」という動議が討議されます。

会員A：動議の開催するの言葉の前に年4回という言葉を入る修正案を提出します。

会員B：セカンドします。

議長：只今動議の開催するという言葉の前に年4回という言葉を入る修正案が提出されセカンドされました。ご意見はありませんか。

会員C：私は年4回の言葉の前に議事法の講師を招いてという言葉を入る再修正案を提出します。

会員D：セカンドします。

議長：(会員Cの再修正案を述べ意見を求め採決に入る。) 年4回の前に議事法の講師を招いてという言葉を入る再修正案(第2修正案)に賛成の方は挙手して下さい。反対の方は？
全員賛成で可決しました。次に動議の開催するの言葉の前に第1修正案議事法の講師を招いて年4回を入るを採決しますがご意見はありませんか？ 賛成の方は？ 反対の方は？ 第1修正案も可決されました。

次に、修正された動議当クラブは議事法特別研究会を議事法の講師を招いて年4回開催するに対して意見を求め、続いて動議をのべ採決を取る。

議長：全員賛成で動議は可決されましたので、当クラブは議事法特別研究会を議事法の講師を招いて年4回開催致します。



会則・決議委員長 田 辺 敦 子

リージョン会則・決議委員会は、リージョン会則第9条B項4(P.9)にもとずいて、各クラブ、カウンスル、リージョン常任委員会及びリージョン役員会に、現行のリージョン会則と常規の修正案の提出を要請いたします。現行のリージョン会則(資料委員会で発売中)をお読みくださって、修正したい箇所がありましたら1987年2月1日までに下記の書式でご提出ください。

1. 提出クラブ、カウンスル、リージョン常任委員会及び役員会名。
2. 修正箇所のページ、第__条__項__節。
3. 修正したい現行会則を現行会則に書かれているとおりに記す。
4. 提案する修正案文と修正方法を記す。(削除、付加等)
5. 修正後その段落はどう表記されるかを記す。
6. 修正の理由と効果。
7. コピーは3部作る。
8. 修正案は日・英両国語で提出してください。

注意

1. 提出する修正案が他の条項に影響を及ぼさないかを調べ、一致するように直すべき箇所の修正も合わせて提出する。
2. 修正案はITCレベルで制定された会則に矛盾したり、逆行したりするものであってはならない。
3. 提出クラブ、カウンスル、リージョン常任委員会、リージョン役員会は、各レベルでの修正案提出審議の後提出してください。
4. その他、修正案文についてはITC議事法マニュアルP.26定款-会則-常規の項をご参照ください。

提出先 〒458 名古屋市緑区ほら貝1-292

田辺 敦子 電話 052-876-3260

Atsuko Tanabe, Chairman of Bylaws and Resolutions Committee

Bylaws and Resolutions Committee requests to submit amendments to the current Japan Region Bylaws and Standing Rules from all the member Clubs, Councils, Region standing committees and Region board of directors by Feb. 1, 1987. Please use the following format for each amendments:

1. Name of your Club, Council, Region standing committee or Region board of directors.
2. Page, article, section, number and letter.
3. The bylaw as it now reads.
4. Proposed amendment and method of amending (striking, adding, etc.).
5. How the paragraph would read after amendment.
6. Reason and effect.
7. Submit three copies of each amendment.
8. Give each amendment both in English and Japanese.

Send your proposals to: (Mrs.) Atsuko Tanabe, 1-292, Horagai, Midori-ku, Nagoya 458, Tel. 052-876-3260.



指名委員会より

An Announcement from the Nominating Committee



指名委員長 高橋弘子

今期のリージョン大会は1987年6月9・10日に神戸に於て開催されます。この時に行われる次期役員選挙の90日前、即ち3月10日迄に各クラブから候補者を指名委員会まで提出して下さい。候補者の資格は下記のとおりです。

1. すべての役員は
 - a 指名をされた時点において、リージョン内の有資格クラブまたは次期会計年度始めから境界線再設定によりこのリージョンに入るべきクラブの正会員であること。
 - b クラブおよびカウンスルレベルにおいて選出役員を務めた者であること。
 - c 所属クラブより指名を受けた者であること。
 - d リージョン大会および役員会に出席できること。
2. 次期会長は
 - a 過去最低5年間正会員であること。
 - b カウンスル会長を務めた経験のあること。
 - c リージョン選出役員を最低1期務めた経験のあること。
3. 第一副会長、第二副会長は
 - a 過去最低4年間正会員であること。
 - b リージョン選出役員あるいはリージョン常任委員会の委員長を最低1期務めた経験のあること。
4. 書記、会計は
 - a 過去最低3年間正会員であること。

会員の積極的なご協力とご参加をお願いいたします。

高橋弘子 TEL 052-763-2692
〒464 名古屋市千種区徳川山町2-8-22

Hiroko Takahashi, Chairman of Nominating Committee

The Japan Region Conference of this term will be held on June 9 and 10, 1987 in Kobe. We request all clubs to submit nominations for Region officers ninety days before election, that is by March 10. Listed below are the qualifications necessary to be officers.

1. All officers shall:
 - a. Be active members of a club in good standing within the Region when nominated, or of a club entering the region at the beginning of the next fiscal year under a boundary realignment.
 - b. Have held elected officer at club and council level.
 - c. Be nominated by the clubs of which they are members.
 - d. Be able to attend the regional convention and board meetings.
2. The president-elect shall:
 - a. Have been an active member for at least 5 years.
- b. Desirably have served as council president.
- c. Have held elected regional officer at least 1 term.
3. The first & the second vice-president shall:
 - a. Have been an active member for at least 4 years.
 - b. Have held elected regional officer or served as a chairman of a regional standing committee at least 1 term.
4. The secretary & the treasurer shall:
 - a. Have been an active member for at least 3 years.

The nominating committee encourages all members to participate actively.



増設・広報委員会より

Form the Extension Committee & the Public Relation Committee



増設委員会

増設委員長 伊庭 文子

作物は、よき土壌に自然に実るものだが、ITCを「よきもの」として自信を持ってのお誘いが漸次そのよい苗床を諸方面に拡げはじめている。

今期リージョン長期目標——ITC創立50周年（1990）までに50クラブ設立。

短期目標——東日本に2クラブ、西日本に2クラブ増設。

1986年9月2日、増設研修会を京都にて開く。八代会長・3カウンスル会長・各増設委員16名出席。増設意義の再確認に始まり、計画実行内容7項目にわたって研修した。

11月末現在の状況。

№1——柏市（英語）3回説明会。約20名参加。浜松・座間米軍基地（英語）に動きあり。

№2——松江市2回説明会。30名入会確定。

宝塚市3回説明会。20余名希望者。

№3——帝塚山2回説明会。20余名希望者。他に有職婦人の夜間クラブ、守口市等にも動きあり。

各カウンスル増設委員長の努力により、増設活動に参加することを自分自身の勉強と自覚して、クラブ全体が協力、応援している現状は大変好ましいと思う。心の交流が増設の第一歩であると思うので、あなたの熱意で知人にITCの事を話しかけて頂きたい。

広報委員会

広報委員長 入江 笑子

最高のPR人はあなたです

あなたのお友達で、まだITCを御存知ない方はありませんか？ 広報委員会本年度の目標方針は、メンバーのひとりひとりがITC訓練の良き成果を実証するものとして、全員がPRをすることです。（TAKE FIVEの実行）ITC概要や、“ご存じですかITCを？”を有効に利用して、あなたの知人やお友達にPRをして下さい。

ITC以外の会合にも出席して、PRをしましょう。委員の石川政江さんが去る8月28日、鳥取ロータリークラブの卓話で30分間ITCのPRをされましたが、大きな反響がありました。又、北大阪クラブではポスターを地域の広報板に掲示したり、ミニコミ誌や地区広報誌にPRをして、11月例会にはゲスト13名出席、内入会希望者が数名あります。婦人画報社モダンリビング46号には、「自己啓発と友人の輪が広がる会話の訓練」と題して、阪神クラブの例会のもようが詳しく紹介されました。当日お役を務めるメンバーの写真も大きく掲載されています。この記事掲載後、府中、静岡、大津、西宮の読者からお問い合わせがありそれぞれ最寄りのクラブを紹介されました。同じく阪神クラブの秋沢珪子さんがITCメンバーとしての活躍振りを「サークルママだからか№14」の『ほがらかインタビュー』に登場され、ITCのPRに一役買っていらっしゃるようです。広報は、情熱／誠意／熱意です。最高のPR人、それはあなたです。



6クラブ14名の応募者があり、20の訳文の中からリージョン役員会で協議の結果、上記のテーマ訳が選ばれました。

I T C ニュース

来 日 決 定

Div. VI 副会長ゲール・コリンズさんが第5回日本リージョン大会に出席、インストラングオフィサーとワークショップリーダーをされる事が決まりました。

ゴールデンギャベル賞プログラムは大成功

ゴールデンギャベル賞発表以来すでに多くのピンが配られました。ディヴィジョンVIでは27名の会員が獲得しています。

あなたはもうゴールデンギャベル賞を獲得なさいましたか？ ゴールデンギャベルピンを身につける事はとても栄誉なことです。皆様もぜひ挑戦を!!

パシフィック クーリア Nov. 1986 より

ITC NEWS

Welcome

Gael Collins, Vice-President Division VI will attend the Fifth Japan Region Conference. She will be the Installing Officer and a leader for a workshop.

THE GOLDEN GAVEL AWARD PROGRAM is proving to be highly successful with member participation enthusiastic. Since the introduction of the Golden Gavel Award Program many buttons and lapel pins have been issued. The 27 members in Division VI have earned awards.

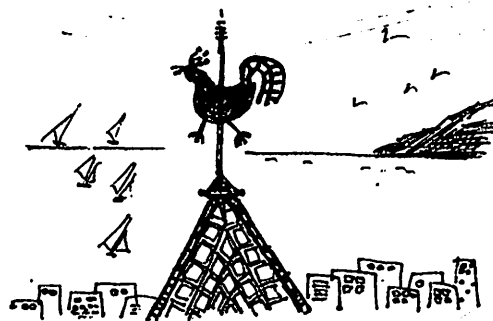
Have you already earned the Golden Gavel Award? The wearing of a golden gavel lapel pin is a badge of distinction. Let's all try to get the Golden Gavel Award!!

from Pacific Courier, Nov. 1986

第5回リージョン大会

神戸

The Fifth Japan Region Conference
—Kobe, June 9-10, 1987—



大会コーディネーター 野田 絢子

新しく年も変わり、メンバーの皆様方には、益々ご活躍のことゝ存じます。

大会のスケジュール・準備委員会表・登録とホテルの予約申し込み書をこの会報に掲載いたしました。メンバーの皆様は、なるべく早く、申し込み書にご記入の上、クラブごとにまとめて、各々の委員長宛にお送り下さいますようお願い申し上げます。

私共準備委員会といたしましては、メンバーの皆様方が貴重なお時間を割いてお集まりになるこの大会が、実り多い価値あるものとして自己啓発のお役に立てるよう全力を傾けて準備いたしております。どうぞお一人でも多くのメンバーが、この第5回リージョン大会に、ご出席、ご参加下さいますよう、こゝにご案内申し上げます。

Ayako Noda, Conference Coordinator

At the advent to the New Year, the Conference Committee extends its warm greetings to all the members of the ITC Japan Region. This issue includes the Conference schedule, a member list of the Conference Committee, and application forms for registration and for hotel reservations.

You are urged to fill out the forms, consolidate them by the Club, and forward them to the respective chairman as soon as possible. The members of the Conference Committee are existing themselves to prepare a Conference which will be satisfactory, fruitful and well-worth the efforts of the membership who have devoted their time to participate in the Conference.

We look forward to the full participation of as many members as possible.

日本リージョン大会プログラム案について

第一副会長 三宮 晶子

リージョン大会2日間のプログラム案が出来ました。ビジネスや教育のセッションでは多くを学び、又晩餐会やランチタイムが楽しい集いの場となります事を願って企画を進めております。

日本各地のクラブから一人でも多くのメンバーがご参加下さり、実り多い2日間をお過ごし頂き度いとお待ち申し上げます。

- 時間や内容に多少の変更があるかも知りません。会報第3号(4月)にもう一度掲載します。
- ワークショップの内容及び申し込みについては3月に各クラブ宛お送りします。

The Program for the Region Conference

Akiko Sangu, 1st Vice-President

The draft for two days program of the coming Region Conference has been completed. We are proceeding with our plans to learn and absorb from the business and educational sessions and to enjoy the banquet and luncheon tables.

We are hoping that as many members as possible from clubs across Japan will participate and make the two days get-together meaningful and fruitful.

- There may be slight changes in the time and contents of the sessions. Notice shall be made again in the April Bulletin (No. 3).
- The contents of the different workshops and their application forms shall be duly sent to each club in March.

第5回日本リージョン大会プログラム案

The Fifth Japan Region Conference Program Plan

6月8日(月) Mon. June 8		ポートピアホテル Portopia Hotel
12:00 12:30	昼 食 カウンスル マネージメントトレーニング	Luncheon Council Management Training

6月9日(火) Tue. June 9		ポートピアホテル Portopia Hotel
9:00～	登録受付	Registration
9:00～ 9:45	派遣員説明	Briefing for Delegates
10:00～	入場、開会式	Opening Ceremony
11:00～	ビジネス	Business
12:00～13:00	昼 食	Luncheon
	選挙(派遣員のみ)	Election (Delegates only)
13:10～14:00	ITCインフォメーション カウンスル会長報告	ITC Information Council Presidents' Report
14:20～16:00	教育セッション A) ディビジョンⅥ副会長による ワークショップ(日英) B) 6種類のワークショップ	Education Session A) Workshop by Division VI Vice President B) 6 Groups' Workshops
	休 憩	Recess
17:00 17:30～20:30	登録受付 晩餐会 役員交代式 余興	Registration Banquet Installation Entertainment

6月10日(水) Wed. June 10		ポートピアホテル Portopia Hotel
9:00	登録受付	Registration
9:30～	ビジネス	Business
10:50～12:30	教育セッション C) 講演会(外部講師による) D) 6種類のワークショップ	Education Session C) Lecture D) Workshops (6 groups)
12:40～13:40	昼 食	Luncheon
	表 彰	Awards
14:00～15:40	スピーチコンテスト	Speech Contest
～16:50	報 告 余 興 閉 会	Announcements Entertainment Adjournment
	お 茶 会	Reception

リージョン及びカOUNSル マネージメント トレーニング

Region and Council Management Training

リージョン次期会長 高 柳 恭 子

リージョン及びカOUNSル、マネージメント、トレーニングの計画準備は次期会長の任務となりました。

会長、教育委員長とも検討の結果、その実施予定日は、カOUNSルのトレーニングは大会の前日、6月8日(月)午後。リージョンのトレーニングは同日カOUNSルトレーニグ終了後に行います。会場は大会会場にて開催予定ですが、本部役員の方の日程次第により変更される場合もありますのでご了承下さい。その時はまた、お知らせいたします。

このトレーニングは、役員、委員長としての重要な教育訓練であるため、その役の方には必ず参加するようにと本部からの指示がきております。遠隔地の方、また色々都合もおありと思いますが、是非、ご参加下さいますようお願いいたします。

Kyoko Takayanagi, President-Elect, Region

Planning and preparing the R.M.T. and C.M.T. has become a task for the president-elect.

Schedule as follows:

C.M.T.: June 8, 1987 (Monday, afternoon)

R.M.T.: June 11, 1987 (Thursday)

Place: Conference Hall

The date is subject to change according to the schedule of the ITC visiting officer. ITC headquarter's stresses that it is necessary for all officers and committee chairmen to attend these important trainings. I strongly hope those living in remote places do their best.

今期リージョン大会に於ける表彰

Schedule of Awards to be Presented this Term

リージョン会長 八 代 ふゆ子

期 間 1986年8月1日～1987年4月30日迄

但し増設に関しては書類提出予定 6月15日迄

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 会 員 | 3. カOUNSル |
| ◦ ゴールデンギャベル賞最多取得者 | ◦ カOUNSル内会員増加最多率 |
| ◦ I T C テーマ翻訳者 | ◦ 増設クラブ最多数 |
| ◦ 20年継続会員 | |
| 2. クラ ブ | |
| ◦ 資格認証1、2、3コース取得合計最多率 | |

以上の資格に該当する会員、クラブ、カOUNSルは1987年5月15日迄にお忘れなく各レベル会長を通じてリージョン会長迄お届け下さい。

Fuyuko Yashiro, Region President

For the period from August 1, 1986 to April 30, 1987, with exception for submission of club extensions until June 15, 1987.

1. MEMBERS: Member acquiring most Golden Gavel. Members attaining 20 years membership in ITC.
2. CLUBS: Club with highest percentage of members sumtotal, completing courses 1, 2, 3 in Accreditation Program.
3. COUNCILS: Council with highest percentage of membership increase. Council with most currently chartered clubs.

Members, clubs and councils applying for awards will please send application through corresponding presidents to Region President by May 15, 1987.

第5回リージョン大会準備委員会
The Fifth Region Conference Committee

委員会	委員(クラブ)	委員会	委員(クラブ)	委員会	委員(クラブ)
大会委員長 Coordinator	野田 絢子(阪 神) 0797-72-3800	プログラム プリント Program Printing	○秋沢 圭子(阪 神) 0797-71-7499 三木 和美(甲 南)	ITC VIP 接 待	○ Evelyn Oberlein(阪 神) 078-221-1414 菊池 悦子(阪 神) 藤本 博子(東神戸)
副委員長 Co-Coordinator	泉 和子(阪 神) 078-851-8054 三木 和美(甲 南)	会場・備品 Conference Rooms Properties	○酒井 基代(阪 神) 0798-73-1823 川口 敬恵(阪 神) 岡本美重子(神 戸) 林 由紀子(神 戸)	ITC VIP Hospitality	○古市 愛子(阪 神) 0798-22-6622 カウンスル 鵜飼恵津子 № 1 岩崎 初美 № 2 端 美智子 № 3
書記 Secretary	土居 和子(東神戸) 0797-71-0917		企画・デコ レーション Decoration	○広瀬 忠子(阪 神) 0797-31-0055 秋沢 圭子(阪 神) 小島百合子(阪 神)	
会計監査 Audit	○井上 保子(阪 神) 0797-32-1802 渡辺 百合(阪 神)	儀 典 Protocol	○伊庭 文子(阪 神) 075-461-2723 078-861-0296 森田里栄子(六 甲)	広 報 Public Relations	○広瀬 忠子(阪 神) 0797-31-0055 カウンスル 星野 佐登 № 1 井岡 禎子 № 2 井出 智美 № 3
大会会計 Controller	○横山 幸子(阪 神) 06-931-8476 山本須奈美(阪 神)		接 待 Hospitality	○古市 愛子(阪 神) 0798-22-6622	観 光 Tours
登 録 Registrar	○奥野 嘉子(阪 神) 06-841-4095	ホスピタリ ティー (本部室)	○岩永 明子(鳥 取) 0857-28-1452 鳥取メンバー	エンター ティメント Entertainment	
登録会計 Reg. Treasurer	○立野知津子(阪 神) 078-821-9161 塩崎真喜子(六 甲)	ホステス ページ Hostess Pages	○南部紀代美(阪 神) 06-848-5088 スベンサー 絢子(東神戸) 長瀬 玲(甲 南) 松下 仁美(阪 神) 額川 邦子(阪 神) 久保 光子(甲 南)	物品販売 Sales	○泉 和子(阪 神) 078-851-8054 南部紀代美(阪 神) 奥野 嘉子(阪 神)
食事 Meal	○三木 艶子(阪 神) 0797-73-0563 小島百合子(阪 神)	インフォ メーション Information	○柳川 公子(甲 南) 0797-71-1988 平岡 美子(甲 南)		
宿泊予約 Reservations	○岩田 洋子(甲南) 078-743-5373 内藤 逸子(神 戸)				
名札・ リボン Name Tags	○酢谷 道子(甲 南) 078-431-3598 武内 浩子(甲 南) 初井 淳子(甲 南)				
キ ャ ッ ト Kits					

1987年

日本リージョン大会登録及び食事予約申込書

Japan Region Conference Registration and Meal Reservation Form

- ◎ 各自必要な事項を記入し、ページを切り取ってクラブ会計にお金を添えて、お申し込み下さい。
Please fill out this form individually and submit it to your Club Treasurer with the money.

会員名 Member	クラブ名 Club	役職名 Office	カウンスルNo. Council No.
ゲスト名 Guest	ゲスト名 Guest	ゲスト名 Guest	
会員登録費 Registration fee ¥ 4,000			円 Yen
ゲスト登録費 Guest fee ¥ 5,000	ゲスト数 Number of guests	名	円 Yen

食事予約申込書

Meal Reservation Form

			会 員 Member	ゲ ス ト Guest	
6月9日 火曜日 June 9, Tuesday	昼 食 Lunch	¥ 2,500			円 Yen
6月9日 火曜日 June 9, Tuesday	夕 食 Banquet	¥ 10,000			円 Yen
6月10日 水曜日 June 10, Wednesday	昼 食 Lunch	¥ 2,500			円 Yen
			登録費及び食事代総合計 Registration and Meals Total		円 Yen

欠席者協力金 Cooperation Fee	¥ 500	会員名 Member	クラブ名 Club	円 Yen
---------------------------	-------	---------------	--------------	----------

キ
リ
ト
リ
線

申し込み締切日：1987年4月20日
Registration deadline: April 20.

6月1日以降の取消しは返金致しません。
No refund after June 1.

- ◎ クラブ会計にお願い

振込先 三菱銀行豊中支店 普通口座 4507888 名義 奥野 嘉子
大会登録会計 大会登録委員長

奥野 嘉子(阪神クラブ)
TEL 06-841-4095

Registration Chairman

横山 幸子(阪神クラブ)大阪市城東区蒲生 1-7-4
TEL 06-931-8476

神戸観光へのお誘い

観光委員長 久保光子

神戸市観光案内のデスクを6月8日午後より、6月10日の大会終了まで、ポートピアホテルに設ける予定です。

御覧になりたい所やお買い物などございましたら、ぜひ大会までに私共にお知らせ下さいませ。皆様の御期待に添うよう準備致します。

ひとたび神戸の街を訪れたなら、きっとあなたは「I left my heart in Kobe City〜♪」と口ずさまずにはいられなくなるでしょう。

〒659 芦屋市岩園町25-6

久保光子(0797)32-1087

From the Tour Committee

Mitsuko Kubo, Chairman

We will be at the SIGHT-SEEING DESK from the afternoon of June 8 to June 10.

Please let us know the places you want to visit and what kind of shopping you want to do. We would like to provide you with the best information and consultation for sightseeing and shopping.

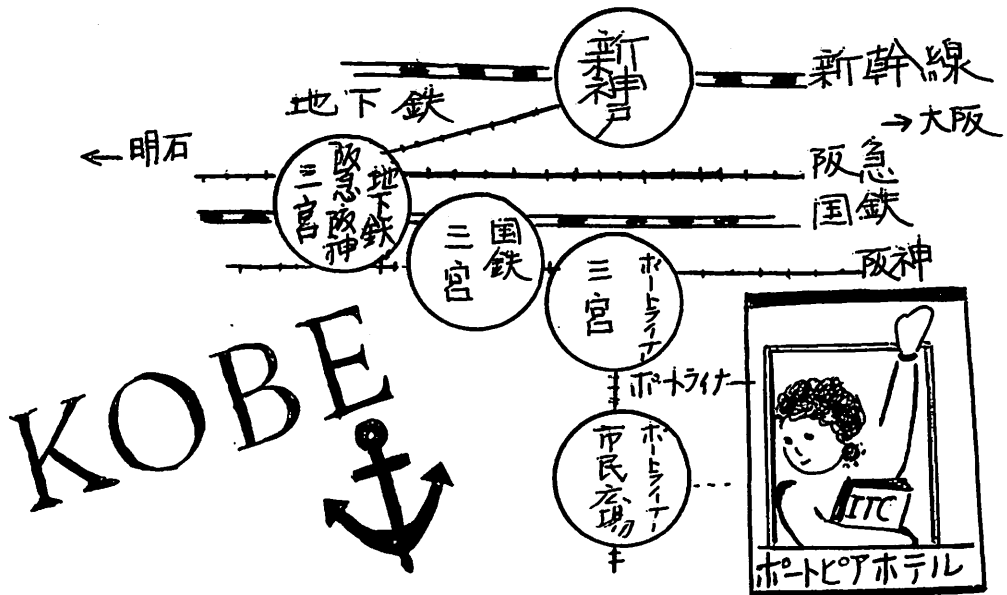
Once you visit Kobe, you will feel like singing a song "I left my heart in Kobe City".

Please contact Mitsuko Kubo, 25-6 Iwazono-cho, Ashiya 659, Phone (0797) 32-1087.

交通ご案内

大会会場 ポートピアホテルへの道順

- 新幹線新神戸駅より地下鉄で一駅目三宮駅で下車、ポータライナーに乗り換え市民広場駅下車 すぐ約40分
- 国鉄三宮駅から車で10分
- 新幹線新神戸駅から車で約15分
- 大阪国際空港から車で約40分



Cut here

キ
リ
ト
リ
線

ホテル予約申込書 Hotel Reservation Form

神戸ポートピアホテルの宿泊についての手続きは、宿泊委員会でお世話致します。各クラブでま
とめて委員長三木艶子(〒665 宝塚市武庫山2-4-89 ☎0797-73-0563 又は72-2767)
までお申し込み下さい。お支払いは各自チェックアウトの時にお願いします。

申込締切日：1987年4月20日

Arrangements have been made by the Accomodations Committee for reservations at the Portopia Hotel. Consoli-
date by club and forward to Accomodation Chairman: Tsuyako Miki (2-1-32 Mukoyama, Takarazuka 665, Tel. 0797-
73-0563 or 72-2767). Payments to be made individually when checking out.

Reservations Deadline: April 20, 1987

会員名 ()	クラブ名 ()	カウンスル№ ()
Member	Club	Council No.

神戸ポートピアホテル	シングル
Portopia Hotel	Single ¥9,500

6月8日 June 8 ()

6月9日 June 9 ()

	ツイン 1人	同室希望者名
	Twin ¥8,500 each	Name of person sharing accomodation

6月8日 June 8 () ()

6月9日 June 9 () ()

	トリプル 1人	同室希望者名
	Triple ¥7,500 each	Name of person sharing accomodation

6月8日 June 8 () () ()

6月9日 June 9 () () ()

キャンセル受付は6月1日迄に

Deadline for cancellation: June 1, 1987.

予約前日のキャンセルは50%、当日のキャンセルは全額頂きます。

For cancellations made on reservation date—full charge, for the day before—50%.

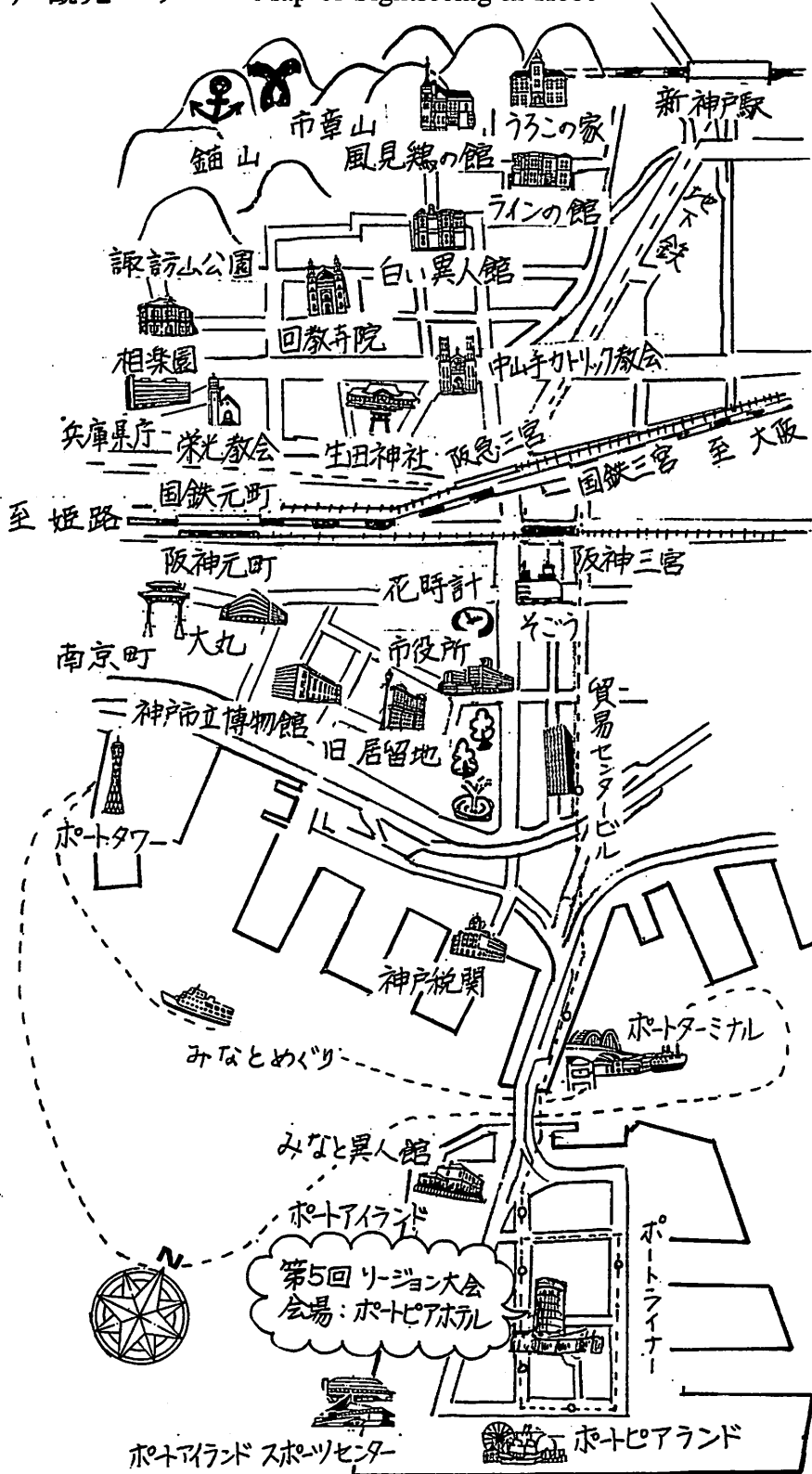
.....切り取り線..... Cut here

ホテル申込みのために

1. 今年はポートピアホテルの中で3段階の費用の部屋を用意いたしました。3人部屋、2人部屋、1人部屋、いずれも朝食、税金サービス料が含まれています。
2. 3人部屋希望の方は3人で、2人部屋希望の方は2人で、組んでお申し込み下さい。

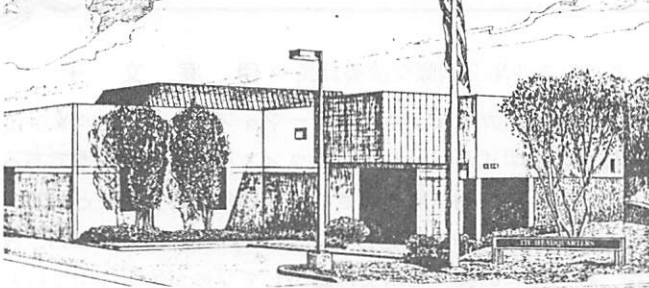
1. This year we have arranged for 3 price levels in the Kobe Portpia Hotel: Triple, double and single. All are inclusive of breakfast, Tax and Service Charges.
2. Those that desire triple or double accomodations should apply in 2 or 3 name combinations.

神戸観光マップ Map of Sightseeing in Kobe



(編集作成)

Preserve the Dream and Build for the Future



I T C 基金

夢を持ち続けよう！

未来を築こう！

I T C基金委員 菊池 悦子
ITC Endowment Fund Committeeman
Etsuko Kikuchi

I T C基金はこの二つの言葉をもって、新しい教育資料の開発と本部ビル設備の充実を目的としています。1968年に世界中の会員から寄付を受ける為に設立されたI T C基金は常任委員会として活動しています。1977年には「Be a Brick. Buy a Brick. Build a Dream.」と全会員が一枚の煉瓦となり、煉瓦を買おうと基金運動が行われ、1981年に現在の本部ビル建設の夢が実現したのでした。以来毎年新しい教育資料の開発、本部ビル購入借入金の返済に、この基金はあてられています。I T Cの会則に「基金の拡張に参加する為に各個人、クラブ、カウンスル、リージョンを奨励する」と委員会の任務が記されています。今期もI T C会長により任命された委員会は、その目的と将来の発展の為に活動を始め基金を提唱してこられました。日本リージョンは各カウンスルから推薦された委員会で、皆様にご協力を呼びかけたいと思います。

目標 1. 一名\$ 2の寄付(\$ 2000目標)

2. バンクーバー大会で行われるオークション、ラッフルへの協力(お手持ちの羽織、帯、帯締めなどの供出)

3. 個人的寄付

I T C組織発展の為、皆様方のご賛同、ご協力をよろしくお願い申し上げます。募金はリージョン大会当日、クラブ、又はカウンスルでお纏めの上基金委員にお渡し下さいませ。品物供出に就きましては、改めてお知らせします。どうぞクラブなりの募金方法でご協力下さいませ。

日本リージョン委員 カウンスル№1: 牛込佐和子、№2: 八日市屋多栄子、№3: 上島 晴美

The Endowment Fund logo depicts the twofold purpose of the Endowment Fund—Preserve the Dream (the new headquarters building) and Build for the Future (new and improved educational materials and equipment). The ITC Endowment Fund was established in 1968 to receive funds from all members world-wide and has been managed by the ITC Endowment Fund Committee. In 1977 under the theme “Be a Brick. Buy a Brick. Build a Dream.” the Endowment Fund was expanded to include contributions toward the purchase of the ITC headquarters building. In 1981 the new ITC headquarters building was dedicated at the Grand Opening ceremony. The Endowment Fund has been used to pay off the mortgage of the building and to purchase educational facilities.

ITC Bylaws state that, “The Endowment Fund Committee shall encourage individual members, clubs, councils and regions to participate in the enlargement of the Endowment Fund.” The Endowment Fund Committee, appointed this year by the ITC President has started to work towards fulfilling this strategic aim. The Japan Region Endowment Fund Committee, consisting of three members recommended by each council, would, therefore, like to ask each of you for your support in enlarging this important fund by sending in your donation. Every contribution will be deeply appreciated.

Fund Raising Vehicles for 1986–1987

1. \$2,000.- from Japan Region (\$2.- donation by members)
2. Old Haori, Obi, Obijime etc. for auction or raffle at Vancouver ITC Convention.
3. Individual donations

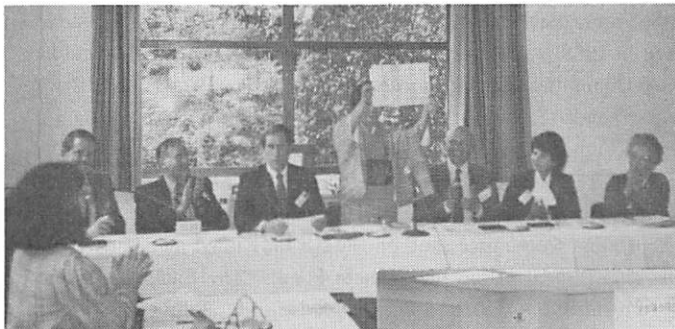
Donation will be received at the Japan Region Conference by the Region Endowment Committee. We will inform members about the articles for the auction afterwards.

Japan Region Endowment Fund Committeemen Council No. 1: Sawako Ushigome
Council No. 2: Taeko Yokaichiya
Council No. 3: Harumi Ueshima



カウンスルNo.2 国際交流委員長 伊庭文子

1986年10月6日、神戸外国クラブに於てアメリカシェラネバダリージョン、カウンスルNo.5と日本リージョン、カウンスルNo.2の姉妹提携の調印式が行われた。カウンスルNo.5の所在地であるフェアフィールド市の市長、助役、市要人5氏が山梨国体に招待されて来日の機会を幸便として、締結文を持参して頂くように要請したところ、快諾を得ての実現であった。歓迎参加会員41名、古市新会長の喜びの開会挨拶、市長ご挨拶、経過報告の後、締結文に調印して交換が拍手の中で行われた。茲に簡単にそのいきさつを述べる。'86年度日本リージョン大会に出席のソラノクラブ、キエコ・ウエツカカ会長が、そのカウンスルNo.5 マーガレット・キングスワース会長の“輪を広く広げましょう”というテーマで、日本との交流を望む旨の文書を持参された。盛田会長からNo.2にコンタクトを依頼されて、6月29日のカウンスル例会上全員の賛成を得た後、直ちにウエツカカ会長、伊庭前カウンスル会長が連絡をとり合った。新年度に入り国際交流委員会が設置され、その任に当る。クラブ状況、ニュースレター、写真、プログラムの交換がなされ、又アイデアの発表、相互訪問もやりたいという意向も届いている。歓迎会に話をもどすが、7人のクラブ会長による“我がクラブは”という3分間スピーチはユーモアたっぷり、同時通訳のイヤホーンをつけたご一行も大笑い。琴「六段」の演奏、最後にフェアフィールド市のバッジが全員にプレゼントされ、同市特産のワイン、レーガン大統領好物のゼリービズなどのプレゼントが配られた。大の男性とは申せ重い荷物を運ばれた誠意に感激。明るい気さくな人柄に、あちこちで賑やかな話題がはずみ2時間があっという間に過ぎた。ITC以外の方より、ITCの素晴らしさを異国で再認識したとのお言葉頂いた。ミセス・ウエツカカの努力を讃えると同時に、シスターの花が咲き実がみのり、枝が広がっていくことを心から祈っている。



姉妹カウンスル調印式
1986年10月6日



カウンスルNo.1 第1回例会 1986年10月28日



カウンスル No.1 第1回例会報告

第一副会長 豊島知子

カウンスルNo.1第1回例会は1986年10月28日東京の婦人情報センターに於て総出席者数95名で開催されました。ホステスクラブ、東京、青山の会員の方々のお力で会場、準備万端ゆき届き、スムーズに運ばれこれも会員の訓練や経験、チームワークの成果かと思いました。今期のカウンスルNo.1のテーマ「原点に立って」に基づいて第1回のプログラムもアラカルト「原点に立って」としました。カウンスルも14期となり、すべてに於て原点より見直す時期に来ているのだと思います。ビジネスが予定通り済み、午後の部のプログラムでは先ず神作さんがキャンザシティで開かれたITC大会の報告をユーモアを交えてなさいました。次にアラカルト「原点に立って」第一部「ITCの歩み」では歴史委員長の河津さんがその歴史を簡単に紹介、新木さんが1983年発行の「This is Toastmistress」の内容を紹介され新しい会員も多いので大変興味深く伺いました。第二部「会員の体験談」では名古屋、葵、東京、錦クラブの古い会員に会員としての率直な本音の体験談をプログラムリーダーの今井さんを囲んで座談会形式で話して頂き、懐かしく又共感をもって聞きました。第三部、フォーラム「これからのITCに望むこと」ではITCの目的、あり方、様々な事務的な仕事、増設、カウンスル分離等について会員の意見や要求が出され八代リージョン会長のご意見も伺いながら進めました。こうした会員の声を聞く機会が少ないのでこのような企画をしたのですが、時間も少なく初めの目的を十分に達成する事が出来なかったのは残念でした。最後にした「クラブ紹介」は2クラブが各々の近況報告をし、クラブ間の情報交換を目的とするものです。斬新なハイレベルのプログラムが要求される今日、少しでもそうしたものに近づこうと努力してまいりたいと思います。

カウンスル No.2 第1回例会報告

第一副会長 武内浩子

日 時：10月29日（水）

場 所：兵庫県民会館 11 F

ホステスクラブ：東神戸・奈良・岡山

今期第1回カウンスル例会は、古市会長のテーマ「美しい花はしっかりした根から」にそって作られた花一杯のパッチワークのパネルを中央に掲げ、部屋のあちこちに置かれた美しい花々に囲まれた中で始まりました。

午前のビジネスでは、堅くなりがちな議事進行も古市会長の明るいお人柄のせいでメンバーの気持もほぐれ、和気あいあいとした中で規律正しくスムーズに行われました。

午後のプログラムは、神戸クラブの八日市屋多栄子様の「ITC大会の報告」と4つのワークショップを致しました。ワークショップは ①評価（リーダー 八代ふゆ子様）②ITCをよりよく知るために（リーダー 広瀬忠子様）③プロットコール（リーダー 野田絢子様）④ヒストリーブック（リーダー 芳賀順子様 塩崎真喜子様）でした。ITCの基本をもう一度おさえていきたいという方針のもとでこの様なワークショップを持ちました。各々のワークショップを違う部屋で行う事が出来たのはとても良かったと思います。

実例をあげて全員に発言を促され、内容の充実した「評価」、今年のリージョン大会で好評だったこのワークショップをもう一度ということで行った「ITCをよりよく知るために」、最新の資料を御自分で翻訳し、非常に準備のゆき届いたワークショップをして下さった野田様。各クラブの

ヒストリーブックを持ち寄り、意見交換をし、ヒストリーブックの意味を改めて考えさせてくれた「ヒストリーブック」。まだまだ学びたい事がたくさんあるという会員のアンコールの声の多いワークショップでした。

日英両語で行うカウンスル№2の例会では毎回、時間の調整が大変ですが、今回も予定通りの時刻に終了することが出来ました。

カウンスル No.3 第一回例会報告

第一副会長 早川 住江



日時：10月29日（水）11:00 - 15:00

場所：西宮神社会館

ホステスクラブ：芦屋クラブ

☆午前の部

導入式－尼崎クラブ、舞子クラブ

リージョンインフォメーション リージョン第二副会長 鈴木 宏子

☆午後の部

◎英語のITC宣誓－読み方の練習。リーダーが単語の説明をして、意味を理解しながら読む練習をしました。

◎スキット 「ITCにお入りになりませんか」 テイクファイブを実践する為にどのような言葉がより効果的なのか、又話をする相手の立場が違えば話の内容も変わってくるはず、そこで相手が職業婦人の場合と主婦の場合の二つの例を、会員委員が実演をしてそのやりとりを示しました。

◎パネルディスカッション 「なぜ増設が望まれるか」 昨年度第4回例会の委員会研修に増設は含まれておりませんでした。又本年度はカウンスルの特別研修はとり止めになりましたので、増設に関してメンバーの理解を得、疑問に答えることが出来るようにディスカッションの議題にとりあげました。モデレーターと二人のパネリストは歴代の増設委員長で、パネリストの一人は増設を受けたクラブの初代会長です。増設の意義を理解する事とあわせて、パネルディスカッションの方法を勉強することが目的です。

◎円卓評価 出席者全員でテーブル毎にそれぞれあらかじめ予告された評価対象のプログラムの評価を行い（7分間）各テーブルのリーダーが1センテンスで発表しました。出席のメンバー全員が参加するこのプログラムは、たくさんのさまざまな意見を知ることが出来てとてもよい参考になりました。



間に合わせの修正か本物の修正か どちらですか？

1986年 Vol.1 No.3 P.9

アリス・W・フィリップス

ガーデンロック クラブ, ステアリング, バージニア州

「まだ、会則の修正案があるの？私達はその時々に関に合わせの手直しをたくさんやってきたのにまだまだ修正をしなければいけないなんて。会則は長期的に変更する必要がないと思っていたわ。」友人のこの言葉で私は会則についてもう一度考える必要があると思いました。私は会則がとても大切なものであり、会員は会則を変更する理由と根拠を理解する必要があると考えているからです。ロバート議事法は会則とは組織を定義付けその組織がいかに機能するかを規定する基本法であるとしています。また会員は会則を重視するので会員に前もって通知することなく、あるいは(例えば3分の2の様な)多数の投票が得られることなく会則を変更することは出来ません。さらに次の場合、会則の決定保留は出来ません。

それでは会則に入れなければならない重要なことは何でしょうか。

1. 組織の名称……公的に確認させるためのもの。
2. 存在意識と目的……組織の存在理由とそのめざすところ。
3. 会 員……会員になれる条件と義務。
4. 財 政……組織の資金の調達と運営法。
5. 会 合……定例会の開催はいつおこなわれ、何回か。
6. 役 員……組織の仕事に責任を持つ。
7. 委員会……組織の機能が効果的に発揮できるのに必要なのはどんな小グループであるか。
8. 議会で制定した権限……組織の運営の為の方針。
9. 会則を修正する方法。

もし会則が大変重要であるとすれば論理的に考えて会則というものはまず充分練って書かれていると考えるのが普通であります。それなのにどうして会則を変えたいと思ったり修正したりしがちなのでしょうか。それは一般的に言って会則を現状に合わせるためです。組織の規模が大きくなり内容も充実してくるにつれて会則もいくつかの変化を余儀なくされます。私達は体に合うように洋服を作りかえます。単に洋服のすそを上げたり下げたりすることもあるでしょうし、体重の増減に合わせて縫い目を直したりボタンを動かししたりすることも有ります。これと同様に時期をみて組織の状態の変化に合わせて会則を作り替えなければなりません。会則の修正は重大な事柄です。提出された修正案を検討するとき、私達自身に問わねばならない幾つかの質問があります。

1. 現行の会則でできないか。会則の修正がどれほどの意味を持つのか。
2. この変更が会員にもたらす長期的な影響とは何であるか、クラブあるいはそのほかの組織的レベルにおいてはどうか。
3. 会則の一部を修正する必要があったときその部分は果たして変える必要があるのか。またこの提案は修正をして多くの効果が得られるのか、明確になるのか、理解しやすくなるのかどうか等。もし会則が大切であると思うなら当然それにまつわる修正案も重要になってきます。デリゲイト

は提出された会則修正案をカウンスルやリージョンで投票する唯一の会員です。デリゲイトはクラブの意志にそって投票すべきです。会員はどんな変更が提案されているか、そしてそれがクラブや個々のメンバーにどんな影響を及ぼすのかを知っているべきです。またクラブ員はデリゲイトにどの様な投票をしてほしいか共通の意見に到達していなければなりません。修正の内容からクラブに関する情報までもよく知っている会員だけが I T C を私達がそうあってほしいと期待するものにすることができるのです。

会員の皆様、私達はただ単に会則を表面的に手直ししてしているわけではありません。仕立の良い洋服がそうであるように、本当に現状に適合した会則があれば活動しやすく行動内容共に私達の一番良いところを周囲の人々に見てもらえるのですから、I T C 全体にとっても良い印象をもっていただけれると思います。言いかえれば上手な変更を加えたら会則は私達の公的なイメージに強い影響力をもちます。PR がとても大切な現代では、きちんとした会則によって私達がさらに洗練され、ひいては I T C のイメージが高められていく事を確認いたしましょう。

(翻訳委員 宮寄 雅子訳)

即興でスピーチコンテストを行う為に

－新しいカウンスル・スピーチコンテストの仕組み－

1986年 Vol.1, No.3, P.25

ミッジ・ピーターソン

ミラクルストリップクラブ

1985～1986 I T C スピーチコンテスト委員

スピーチコンテストの幕が開き、プログラムリーダーが、ジャッジと出場者が出席している事を確かめた。そして判定者(ジャッジ)が簡単な報告をする。

開始までに20分ある。プログラムリーダーが出場者に発表する場所を教え、発表する順番をメモしておく。出場者は、マイクのテストをし、プログラムリーダーはタイマーに、発表している出場者に時間を教える為に用いる光の合図を予行演習する様に指図する。

15分前になったら、ページは、出場者の気が散らない、そしてコンテストの状況が聞こえない所へ連れて行く。

10分前になった。プログラムリーダーはページを通じコンテストモニターに最初の出場者が準備を始めるように伝えさせる。最初の出場者が用意している間に、プログラムリーダーはルールの説明、ジャッジ、テラー、ページ、ホステスそしてタイマーの紹介をする。タイマーはプログラムリーダーに8分経過したことを合図し、10分たったら又合図する。その時は、プログラムリーダーは終了していなくてもやめなくてはならない。もし紹介が途中である時は、コンテストの後でテラーが票の集計をしている間に続きを行う。

一方、スピーチの準備をする部屋では、最初の出場者は、3つの論題が書かれている紙と、名前と選んだ題とタイトルを書く3×5インチの紙と、片面だけにメモをしてよい5×8の紙が入った封筒が渡される。時計はよく見える所に置いておく。

タイマーは出場者が封筒を開けた時から時間を計る。出場者は、辞書や引用句について書いてある本、類語辞典等を1冊持ち込んでもよいが、タイプしてあるものや手書きのものは持ち込んで

いけない。他の出場者は、静かにして最初の出場者の気を散らさないようにする。

10分が経過したら、ページが最初の出場者をスピーチコンテストの会場に連れて行く。

最初の出場者がスピーチを準備する部屋を出て行ったら、次の出場者はその部屋に入り、封のある封筒を渡される。全部の封筒の中には、全て同じ3つの論題が書かれているので、それが他に漏れないように注意する。コンテストモニターは、最後の出場者がスピーチを準備する部屋を出ていくまでそこに残っている。

スピーチコンテストの会場に入ったら、最初の出場者は、演説用のテーブルの方へ進み3×5のサイズのカードをプログラムリーダーに渡す。プログラムリーダーは、出場者の名前と題を2回繰り返して言い、スピーチを始める事を皆に伝える。タイマーは、スピーチの最小限である5分が経過したことを、60秒間の光の合図で、講演中に出場者に知らせる。スピーチが終わったら、出場した者は残りのスピーチコンテストを前の方の決められた席か、一般聴衆の中に入って聞いてよい。

ジャッジは、採点する為に2分間与えられるが、文章で評価を書かなくてよい。最初の出場者のスピーチが始まって10分経ったら、次の出場者が、スピーチコンテストの会場に入る。全て同様に進められていく。第4の規則の中に“出場者は、ストップウォッチや腕時計等の時間を計るものを用いてはならない”という文がある。

コンテストの最後に、テラーが投票用紙を集め、得票される。プログラムリーダーが、紹介を終え、優勝者を発表し、大成功の即興でのスピーチコンテストの幕は下りる。ITCの新しい挑戦である。それほど難しくはないのではないだろうか。 (外部翻訳者 八代 慶子訳)

ミズーリ州キャンザスシティへの道

1986年 Vol. 1 No 3, P. 25

モンディン・ホロウェイ

ミッド アメリカ リージョン

カウンスル№5のスピーチコンテスト委員

車を点検せずに旅に出る人がいるだろうか。同じ事がスピーチコンテストにもあてはまる。“キャンザスシティへたどり着くには”つまり、スピーチコンテストの前には、用意万端でよい状態しておかなくてはならない。それにはまず3つの“P”(Pの文字で始まるもの)を常に意識しておくことよい。3つのPとは、準備 Preparing 計画 Planning そして練習 Practicing である。この3つのPは、もう一つ上のレベルにある次の3つのPを学び習得するための基礎である。次のレベルの3つのPとは平静 Poise 個性 Personality 演技力 Performance であるが、これらは、スピーチコンテストの優勝者が全て備えているものだ。

新しいルールは1986年のスピーチコンテスト(1985年9、10月号のITCの会報参照)から実施された。即興のスピーチコンテストは、カウンスルとITCのレベルでなされる。全ての出場者に、同じトピックとスピーチを考える10分が与えられる。おもしろいではないか?

この新しい規則に臆病になることはない。準備・計画・練習さえすれば、達成できる。どんなに上手なスピーカーでも、もっともっと準備・計画・練習をすべきである。

次に、現実によどのようにすれば、3つのPをなし遂げることができるか、というヒントを書いてみた。

- ・クラブでも、早い内から即興のスピーチコンテストをやってみる。
- ・やってみようと思っている人を見つけ、テーブルトピックの質問をその人に向けてみる。
- ・テーブルトピックの時間を1人につき5分に延ばしてみる。
 - －会合の初めに課題を与え、参加者に、自分は何を言ったらよいかを考えさせる。
 - －次の会合で討論する為、4つの一般的な課題を見つけさせる。
- ・5分間で自分が選んだ課題について書かせる。
 - －2、3人の会員を選んで、それぞれの課題について討論させる。
 - －各々の書いたものを交換してお互いに読む。
 - －いくつかのグループに分けて、ブレインストームをやってみる。1人の人をレコーダーに決め、もう1人の人は、レコーダーの書いたメモから3～5分のスピーチをする。
- ・自分達のしたテーブルトピックを録音して次の会合でもう一回聞き直す。そして各々のスピーチを皆で評価する。

今まで書いた事は、即興スピーチコンテストで上手にやるための準備についてのほんの一部分である。残りは、あなた自身の準備・計画と練習にかかっている。

(ミッド アメリカ リージョン カウンシル No.5 会報“ニューホライズン”より)

(外部翻訳者 八代 慶子訳)

カウンスル例会

カウンスルNo.1 例会予定

第3回	4月22日(水)	スピーチコンテスト	東山会館
第4回	6月15日(月)	役員交代式 役員研修会 シンポジウム	東山会館

カウンスルNo.2 例会予定

第3回	4月25日(土)	スピーチコンテスト	兵庫県民会館 11F
第4回	7月2日(木)	役員交代式 役員研修会 シンポジウム	兵庫県民会館 11F

カウンスルNo.3 例会予定

第3回	4月10日(金)	スピーチコンテスト	京都タワーホテル
第4回	7月8日(水)	役員交代式 役員研修会	西宮神社会館

Vol. 5, No.1 に各カウンスル例会予定を掲載しましたが、その後、一部変更等がありましたのでお知らせ致します。



カウンスルNo.1よりの声

Q1：クラブ増設について、クラブをフルメンバーにする事が先ではないか？

A1：委員会はそれぞれ仕事の内容が違います。会員委員会が常にクラブの会員の状況を把握し、その充実に努力して下さい。

増設委員会は新しくクラブを増設するのが、お仕事です。おっしゃる通り性急な増設は問題があります。新しいクラブへは会員委員会の力を借りて正しい教育が行われなければならないと思います。

Q2：通達事項が多過ぎるのでは………？

A2：私達は、ご存知の様に大きな組織の中で組織的活動を勉強の一つとしております。

縦と横との各種通達、報告によって各レベルがつながれる事は、組織として活動するには不可欠の事である事をご理解戴きたいと思ひます。しかしリージョンとしましては出来るだけ少しずつビジネスに組み込んで戴ける様こまめにお知らせ致しますから、クラブでもその都度、消化して戴く事をお願い致します。

カウンスルNo.3よりの声

Q3：カウンスル分離について、リージョンのお考えは………？

A3：カウンスルNo.2、No.3とも地理的問題、クラブ数とも限度に近づいておりますのでリージョンとしましても、是非分離又は再編成される事をお勧めしております。カウンスルの分離は、その所属クラブとの話し合いの上、その承認を得て、リージョン会長に申請され、ディビジョン副会長の承認を得てカウンスルによってとり行われるものです。地理的に不合理な点、近い将来増設されるであろうクラブ数も考慮に入れてNo.2、No.3協力して行われる事を願っております。

リージョン大会について

Q4：会則・常規修正の審議時間が長すぎるのでは？

A4：リージョンとしましても限られた時間を有効に使いたいと思ひています。変更の為の変更にとらぬ様、どうしても必要と思われる事のみ修正案を提出して下さい事を皆さんに願ひます。

Q5：主婦として大会に出席するための時間のやりくりがむずかしいのですが………。

A5：会員殆どが主婦ですので、お悩みはよくわかります。時間を合理的に使ってやりくりするのも一つの訓練かもしれませんね。尚、リージョン大会は2日間で、他の1日は、カウンスル役員と数人の委員長のみが研修を受ける為、出席を義務づけられております。

Q6：報告の簡素化を望みますが………。

A6：リージョンとしましても出来るだけ、重複しない様、簡素化に努力しています。各委員長が同レベルの会長に出される報告書をもし要求されれば、コピーして上のレベルへ出されれば良いと思ひます。どんな所で重複しているか、繁雑であるか参考の為、具体的にリージョンへお知らせ下さいませんか。

Q7：呼びかけにルールがありますか？

A7：ITCのメンバーならば、どのレベルでもお互いに“○○”さんと呼びかければ良いと思ひます。但し、その人の役職に対する敬意を忘れないで。

Q8：有職婦人の為のクラブがあれば………。

A8：夜間、或は土曜日の午後の例会も、それを希望する方が多ければ、そんなクラブをお作りになる事も出来ます。

(お答え 八代会長)

日本リージョン通常会計予算
Region General Financial Budget 8. 1. 1986-7. 31. 1987

収入の部	Income	予算
繰り越し金	Balance brought forward	1,382,286
会費	Dues (¥2500x800 members)	2,000,000
増設補助金	ITC Extension Subsidiary (\$150)	22,500
歳入財源	Ways and Means	100,000
利子	Interest	30,000
収入合計	Total	¥3,534,786

支出の部	Expenses	
会報印刷代その他	Bulletin printing	850,000
交通費	Transportation	
役員交通費	Officers Transportation	350,000
任命役員交通費	Appointed Officers Transportation	50,000
委員会交通費補助金	Committee Members Transportation	100,000
役員活動費	Officers Activity Expenses	
会長	President	80,000
次期会長	President-Elect	15,000
第一副会長	1st Vice-President	20,000
第二副会長	2nd Vice-President	40,000
書記	Secretary	50,000
会計	Treasurer	20,000
議会法規役員	Parliamentarian	5,000
編集	Editor	60,000
委員活動費	Committee Activity Expenses	
常任委員会	Standing Committee	
資格認証	Accreditation	10,000
会計監査	Audit	2,000
予算及び財務	Budget and Finance	5,000
会則及び決議案	Bylaws and Resolution	30,000
選挙	Election	3,000
増設	Extension	20,000
歴史	History	10,000
国際交流	International Relations	80,000
指名	Nominating	10,000
広報	Public Relations	15,000

出 版	Publication	2 0,0 0 0
スピーチコンテスト	Speech Contest	1 0,0 0 0
翻 訳	Translation	5 0,0 0 0
特別委員会	Special Committee	
朗読研修	Oral Reading Training	6 0,0 0 0
I T C 通信物翻訳	ITC All Club Mailing Translation	7 0,0 0 0
日本リージョン事務局設立	Japan Region Office Organizing	3 0,0 0 0
委 任	Credentials	5,0 0 0
配布資料	Materials Distribution	4 0,0 0 0
増設補助金（I T C本部より）	Extension Subsidiary to Councils from ITC	2 2,5 0 0
〃（リージョンより）	Extension Subsidiary to Councils from Region	6 0,0 0 0
役員研修資料代	Officers Training Materials	5,0 0 0
リージョンライブラリー	Region Library	5,0 0 0
I T C 大会出席補助金	ITC Convention Subsidiary	
会 長	President	5 0,0 0 0
次期会長	President-Elect	5 0,0 0 0
スピーカー	Speech Contestant	3 0,0 0 0
物品資料購入	Purchase of Materials	8 0,0 0 0
慶 弔 費	Greetings and Condolence	5,0 0 0
I T C 基金	Endowment	5,0 0 0
事務局設立資金	Office Organizing	3 0 0,0 0 0
予 備 費	Miscellaneous	8 1 2,2 8 6
支出合計	Total	¥3,5 3 4,7 8 6

リージョン予算及び財務委員会

星野佐登 鈴木宏子 石川祥子

役員異動

リージョン書記 白 江 圭頼子

豊中クラブ

（会 長） 赤野 安 →安藤 雅恵
（第一副会長） 安藤 雅恵 →保田 道子

役員名簿訂正

西宮クラブ前会長を削除する。

付記：第1回リージョン会長通信で会員異動報告はリージョン書記へは不要である旨の通知がありましたが、役員の異動に関しましてはリージョン書記へも報告下さいますようお願い致します。

1986~1987

I T C 日本リージョン役員・委員 Region Officers & Commiteemen

選出役員

会 長 八代ふゆ子(名古屋)
〒467 名古屋市瑞穂区春山町19-1
次期会長 高柳恭子(名古屋)
〒466 名古屋市昭和区山脇町4-4
第一副会長 三宮晶子(阪神)
〒659 芦屋市大原町17-19

第二副会長 鈴木宏子(名古屋)
〒467 名古屋市瑞穂区高田町3-21
書 記 白江圭穎子(芦屋)
〒659 芦屋市山芦屋町24-10
会 計 木下あつ子(大阪)
〒545 大阪市阿倍野区橋本町3-20

任命役員

議会議規
編集集
資料

新木 昌子(名古屋)
八木美恵子(関西)
田口 邦子(錦)

アシスタント

岸本 信子(関西) 炭本 文子(関西)
大野三恵子(京都) 後藤 蓉子(甲南)

常任委員会

資格認証
会計監査
予算財務
会則決議
大会準備
選挙
増設
歴史
国際交流

高柳 恭子(名古屋)
日比野明子(栄)
喜谷 匡子(葵)
田辺 敦子(錦)
野田 絢子(阪神)
亀山 千里(奈良)
伊庭 文子(阪神)
伊藤 匡子(名古屋)
後藤 俐奈(青山)
貴田 正子(名古屋)
高橋 弘子(葵)
三宮 晶子(阪神)
神作 保子(東京)
入江 笑子(大阪)
常田 道子(京都)
福本 弘子(奈良)
阿部 紀子(奈良)

武田とし子(阪神)
河津 百合(栄)
下出 のり(葵)

泉 和子(阪神)
吉村 寮子(奈良)

高阪 公子(名古屋)
森田 慶子(大阪)
小川 晶子(京都)
バルク 良子(神戸)
広瀬 忠子(阪神)
笹本 晃子(神戸)
石川 政江(鳥取)
北丸 幸子(都)
立石 峯子(京都)

江藤万里子(関西)

指 名
プログラム教育

広 報
出 版
スピーチコンテスト

翻 訳 A
B
C

英文監修

高柳 恭子(名古屋)
日比野明子(栄)
喜谷 匡子(葵)
田辺 敦子(錦)
野田 絢子(阪神)
亀山 千里(奈良)
伊庭 文子(阪神)
伊藤 匡子(名古屋)
後藤 俐奈(青山)
貴田 正子(名古屋)
高橋 弘子(葵)
三宮 晶子(阪神)
神作 保子(東京)
入江 笑子(大阪)
常田 道子(京都)
福本 弘子(奈良)
阿部 紀子(奈良)
松下 えん(東京)
川崎 瑤子(錦)
近藤みほ子(葵)
堂馬マリアン(神戸)

佐野千賀子(筑波)
宮崎 雅子(錦)
田中あさ子(名古屋)
〔外部翻訳者 八代 慶子, 塚野 節子〕

澁 郁子(関西)
沢田 芳子(名城)
坂口 正子(大阪)
秋沢 瑠子(阪神)
坂口 正子(大阪)
伊藤 孝子(葵)
山崎 真知(北大阪)
安達 寿子(平安)

特別委員会

I T C 特別会計
朗 読 研 修

菊池 悦子(阪神)
鶴飼恵津子(名古屋)
永田千津子(名城)
今井千代子(青山)
山崎 真知(北大阪)
鈴木美枝子(葵)
日本リージョン事務局設立(J・R・O)
新木 昌子(名古屋)
片桐 寛子(錦)

木下あつ子(大阪)
葛谷美紀子(名城)
高田美喜子(名城)
河原めぐみ(青山)
西村 邦子(関西)
岩田はるみ(葵)

長沢 久子(甲南)

委 任
I T C 基金

(リージョン大会)
(本部管轄)

統木 智子(平安)

菊池 悦子(阪神)

カウンスル No.1 牛込 佐知子(葵)
" No.2 八日市屋多栄子(神戸)
" No.3 上島 晴 美(関西)

横山 幸子(阪神)

原稿規約

1. 日本文にはB5横書き原稿用紙を使うこと。
2. 黒ボールペン又は鉛筆Bを使用。
3. 文字は楷書できっちりに書くこと。
4. 英文はタイプ原稿で、B5タイプ用紙を使用し、ダブルスペースで片面のみ使用。
5. 原稿について添付のことがあれば、別紙に必ず寄稿者の氏名、住所、クラブ名を書き同封すること。
6. 記事(又は短い項)は、他の会員に対して教育的価値を持つこと。編集者は、刺激的でニュース価値のある出来事の記事や写真も歓迎します。この記事は、誰が、何を、何故、何処で、何時、どうしたかが書かれていること。これにさまざまな色付けがされているとおもしろい記事となります。
7. 写真は出来るだけ白黒であること。写真のサイズは規定しない。写真に写っているすべての人物の顔と氏名を一致させ、適当な説明を加えること、(所属クラブ、カウンスルなど)。写真の返却希望の時は、返送先の住所、氏名を明記の上、切手を貼った封筒を同封すること。

PUBLICATION GUIDELINES

1. The Japanese version should be written on B5 size Japanese manuscript paper (left to right).
2. It should be written in black B pencil or ball-point pen.
3. It should be written clearly with the print hand letters.
4. Type articles on B5 size white typing paper, double spaced, on one side only.
5. Letters accompanying articles should be on separate sheets and should include name, address, and club of sender.
6. VERY MUCH IN DEMAND: Articles (and short items) that have educational value for other members. The editor also welcomes write-ups and pictures of special events which have proved to be stimulating and newsworthy. Remember—your article is incomplete unless you have answered the following questions: Who, what, why, where, when, and how. If you add colorful extras, your article is that much more interesting.
7. Photographs to be used should preferably be monochrome prints. The size of the photograph is not as important as the quality. Identify all persons shown in your photograph and give pertinent information (club, council, etc.). Enclose a stamped, self-addressed envelope if you wish to have photos returned to you.

編集後記

会報第2号は皆様方の積極的なご寄稿を頂き、編集では嬉しい悲鳴をあげてしまいました。レイアウトにも苦心しましたが、予定よりも頁数が多くなっております。

I T Cテーマの日本語訳募集では語学に堪能な方が各クラブからご応募下さいましたことを、心から御礼申し上げます。又「会員の声」にも多くの方がご意見やご質問をお寄せ下さいました。表現は異なっても、同じような事柄が重なっていましたので、八代会長が丁寧に一つ一つの質問にまとめてお答え下さいました。尚、翻訳委員の方々には、大変なご活躍を頂いておりますのに、紙面の都合で全文をお載せ出来なかったことを、こゝにお詫び申し上げます。

リージョン会報編集者 : 八木 美恵子
アシスタント : 岸本 信子
" : 炭本文子
カット : 竹原 仁子

